

## 救急事故を未然に防ぐ 予防救急

予防救急は「事故が起こるのを未然に防ぐこと」です。転倒や転落によるけがは、日頃の小さな心掛けや環境づくりで防げることがあります。少しの注意や事前の対策など、予防救急に取り組みましょう。

### 転倒などのけがの多くは家の中

昨年、転倒などのけがが原因で救急搬送された件数のうち、約56%が住宅内で発生しました。年齢別では65歳以上の高齢者の割合が約73%と多くなっています。高齢者の転倒によるけがは寝たきりにつながることがありますので、注意しましょう。

### 家の中の危険をチェック

事故防止は本人の注意だけでなく、家族などの協力が重要です。家の中に危険なところがないか、チェックしてみましょう。

- 段差を少なくし、足元を明るくする
- 階段の上り下りは必ず手すりを使う
- ベッドに落下防止のための柵をつける
- 床に置いてある物を片付け、つまずかないようにする

### 【警防救命課救命担当】

救急搬送された人のけがの発生場所(2019年)

場所	件数
住宅	972
公共施設など	395
道路	328
その他	38
職場	6
合計	1739



## 第8回 ゆる~いご当地キャラ パーティー! in 湘南茅ヶ崎

3月28日(土)・29日(日) 10時~16時

場所 ラスカ茅ヶ崎



えぼし麻呂と県内外のご当地キャラが大集合! 写真撮影会、ステージイベント、グッズ販売などを行います。

### 【産業振興課観光担当】

今年もえぼし麻呂のお友達がやってくる



問合 茅ヶ崎市観光協会 ☎ (84) 0377

藤沢の地名の由来



歌川広重「東海道五十三次之内 藤沢」(保永堂版)  
奥の小高いところが遊行寺

藤沢の地名の起源は、藤の多い水辺の地、藤沢次郎清親(鎌倉時代)の居住地、藤の船玉神社の向かいの崖に古くから「藤稻荷」が祭られており、この辺りにはかつて山藤が見られたことから、「藤のある沢」が由来とする説多數の説がありますが、境川やそり山からの湧き水といった河川に接しており、川に由来する「藤沢」がもとの説が妥当と考えられます。地名が全国的に定着したのは、時宗遊行四

それが1889年に復活します。市制町村制という法律で全国に市町村を置くことになり、県では同年3月発行の「県公報」で新たな町村の名前と範囲を公表します。そこに11の旧村をまとめた「寒川村」が誕生しました。しかし、どのような過程で名付けたのか、記録がありません。寒川神社に由来するのだろうと推測できますが、真相の解明が待たれ

るところです。寒川村は1940年に町制を施行。寒川町は今年で80周年を迎えます。寒川文書館 ☎ (5) 3691

## 必要なときに必要な医療を受けるために かかりつけ医・歯科医・薬局を持ちましょう

かかりつけ医は日常的な診療を受け持ち、専門的な治療や入院治療が必要な場合は市立病院などの病院を紹介しています。地域のかかりつけ医と病院が連携し、みなさんの病気の改善と悪化防止のために支援します。地域にどのような医療機関・薬局があるのかを確認し、自分に合ったかかりつけ医・歯科医・薬局を選びましょう。

【保健所地域保健課地域保健担当 ☎ (38) 3314、高齢福祉介護課支援給付担当、市立病院医事課医事担当・患者支援センター ☎ (52) 1111】

### 地域医療と連携した取り組み

#### ●登録医制度

地域の診療所の医師が市立病院の登録医となり、協力して地域の医療を支える仕組みです。登録医は市内で147施設(2020年1月現在)におり、地域の診療所と安全・安心な医療体制の構築に努めています。

#### ●在宅ケア相談窓口(保健所内)

在宅医療・介護に関する相談を受け、住み慣れた地域で人生の最期まで自分らしい暮らしを続けられるよう、医療と介護の専門職が連携して支援体制の充実に取り組んでいます。

#### ●医療安全相談窓口(保健所内)

医療の疑問や不安に関する相談を受け、専任の相談員(看護師)が問題解決に向けて中立的な立場でアドバイスを行い、不安の解消に努めています。



### ホストタウン国の旬な情報をお届け

## ズドラー・ヴォ! 北マケドニア

※ ズドラー・ヴォはマケドニア語で「こんにちは」

東京2020大会のホストタウンとして、市は北マケドニア共和国と多様な交流を進めています。この連載では、駐日北マケドニア共和国大使館から文化や季節のイベントなど北マケドニア共和国の「今」をお伝えします。

【男女共同参画課多文化共生担当 ☎ (57) 1414】

### 春の訪れ告ぐ「紅白」のお守り

私たちの国では、3月1日を「おばあちゃんの日」として、紅白の毛糸で作るお守り「マルティンキ」を飾り、家族や友人らと春の訪れを祝う風習があります。この春の訪れを祝う伝統行事の起源は古代までさかのぼり、2017年に北マケドニア共和国、ブルガリア共和国、モルドバ共和国、ルーマニアの東欧4か国の春の祭りとしてユネスコ世界無形文化遺産に登録されました。

毎年3月1日が近づくと、子どもたちは「冬を表す白」と「春を表す赤」の毛糸でブレスレットや人形を作り、服や手首につけて友人と交換し合ったりして楽しめます。春になり、花が咲いている木の枝にマルティンキを結ぶと、一年を通して健康でいられるといわれ、町中のいたるところが、赤と白の飾りで彩られます。



花が咲いた枝につけるマルティンキの飾り

今回のテーマは  
【各市町の名前の由来】  
〔茅ヶ崎市〕

由来は「コメ」の友達?

茅ヶ崎の柳島海岸一面にチガヤ(萱)という植物が広がる景色を見たことはありますか。茅ヶ崎の市名の由来は諸説あります。ですが、「茅」はイネ科のチガヤが海岸に多く見られたことを表し、「崎」は海岸線が沖へと突き出し、岬に似た地形になつていることに由来しているそうです。



海岸沿いに広がる、白い穂を付けたチガヤ(茅)。その後、藤沢は1940年に市制施行。藤沢市となり、55年に現在の藤沢市の範囲となりました。その後、藤沢は1940年に市制施行。藤沢市となり、55年に現在の藤沢市の範囲となりました。藤沢市郷土歴史課 ☎ 0466-270101

湘南広域一ユース